

「誰か」のことじゃない。



人権週間

12月4日~10日

12月10日は人権デー



発行所
蓮池小学校校長室
郵便番号 653-0838
神戸市長田区大谷町 1-1-10
https://www.kobe-c.ed.jp/_view/hsi-es

今年度の目標
■ あいさつをする
■ なかよくすごす
■ いのちを守る



昭和23年12月10日、国際連合第3回総会において、全ての人民と全ての国とが達成すべき共通の基準として、「世界人権宣言」が採択されました。

世界人権宣言は、本的人権尊重の原則を定めたものであり、人権保障の目標や基準を初めて国際的にうたった画期的なものです。採択日である12月10日は、「人権デー (Human Rights Day)」と定められています。

いじめや虐待、性被害等のこどもの人権問題、インターネット上の人権侵害、障害のある人や外国人、アイヌの人々、性的マイノリティ等に対する不当な差別や偏見、部落差別(同和問題)、ハンセン病問題といった多様な人権問題が依然として存在しています。

これら問題の解決には、私たち一人一人が様々な人権問題を、自分以外の「誰か」のことではなく、自分のこととして捉え、互いの人権を尊重し合うことの大切さについて、認識を深めることが不可欠です。



学校でも、発達段階に応じ、人権の意義・内容等について理解し

自分の大切さとともに他の人の大切さを認めることができるようになることを目指しています。

それが、様々な場面等で具体的な態度や行動に現われるようにすることこそ、「ともだちにここ」なのです。

体育館が美術館に!?

子供たちが図工の時間につくった絵や立体工作を体育館に展示しています。その光景はさながら「蓮池小美術館」とも言えるほど圧巻です。つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、楽しく豊かな生活を創造しようとする態度・情操を培



スイミー

作レオレオニ
訳 谷川俊太郎
— 抜粋 —

そのとき、岩かげにスイミーは見つけた、
スイミーのとそっくりの、
小さな魚のきょうだいを。
スイミーは言った。

「出てこいよ。みんなであそぼう。
おもしろいものがいっぱいだよ。」
小さな赤い魚たちは、こたえた。
「だめだよ。」

大きな魚にたべられてしまおうよ。」
「だけど、
いつまでもここにじっとしている
わけにはいかないよ。」

「なんとかがんがえなくちゃ。」
スイミーはかんがえた。
いろいろなかんがえた。
うんとかんがえた。

それから、とつぜん、スイミーはさげんた。
「そうだ。
みんないっしょにおよぐんだ。
海でいちばん大きな魚のふりをして。」
スイミーは教えた。

みんな、もちげをまもること。
みんなが、
一ぴきの大きな魚みたいに
およげるようになったとき、
スイミーは言った。

「ぼくが、目になろう。」
あさのつめたい水の中を、
ひるのかげやく光の中を、
みんなはおよぎ、大きな魚をおい出した。

みんなはおよぎ、大きな魚をおい出した。